

景観生態学 12章1節

ボトムアップによる 景観管理

Landscape Ecology
Seminars

景観生態学 連続セミナー

日本景観生態学会
企画交流委員会

2023年2月26日（日）10:00～11:30

Zoom ウェビナー / 参加費無料

学会ホームページ <https://jale-japan.org>
「イベント情報」よりお申込みください。

景観生態学会では学会創立30周年を記念して書籍「景観生態学」を出版しました。景観生態学連続セミナーでは、本書籍の著者が執筆内容を解説するとともに、最先端の研究や実践例の紹介、これからの景観生態学についての議論をとおして、皆様に景観生態学の面白さと社会・地域づくりに役立つ考え方や手法について伝えていきます。

< 解説 >



ボトムアップによる景観管理

日本景観生態学会 会長

徳島大学大学院 社会産業理工学研究部

鎌田 磨人

キーワード：自然資源の過少利用、協働、自然再生、地域自治、ローカルガバナンス

< 話題提供 >



関わりしるを次へ：

四万十川と近隣流域における相互作用

魚山研（現：環境省）

山下 慎吾

キーワード：地域研究会、はたのおと、四万十川、流域、自然再生、納屋飲み

< 司会進行 > 白川 勝信（芸北 高原の自然館）

< ウェビナーマネジメント > 石井 正人（（株）新日本コンサルタント）

【参加申込み】

日本景観生態学会 HP「イベント情報」から参加申し込みをしてください。申し込みの際に登録したメールアドレス宛に、Zoom ウェビナーの配信情報が届きます。

日本景観生態学会 HP：<https://jale-japan.org>

【本セミナーに関するお問い合わせ】

担当 石井 正人

masato.ishii@shinnihon-cst.co.jp

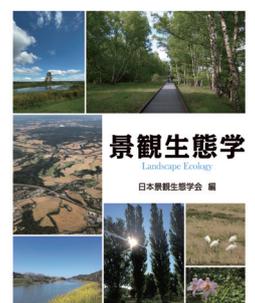
日本景観生態学会創立30周年記念出版

共立出版

日本景観生態学会 編 景観生態学

ISBN 9784320058347

本セミナーの内容を含め、学会員40名が著者として、基礎理論と手法、森林・農村・水辺・海辺・都市の景観生態、地域社会への展開について執筆しました。ぜひお手元にお買い求めください。



共立出版